



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
 NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU-CHOME NAKAKU,
 NAGOYA 460 JAPAN

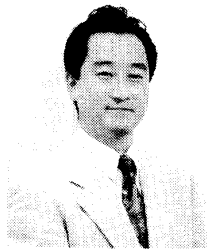


- ① 国際会長標語 ユースー我らの財産・我らの誓い
- ② アジア会長標語 ひとつとなって青年とYMCAへ
- ③ 日本区理事標語 共に生きる喜びを確信しよう
- ④ 中部部長標語 交わろう隣人と
- ⑤ 会長標語 はみ出そうYMCA！

1995年 7月号

〈今月の聖句〉

あなたの方で、知恵があり分別があるのはだれか。その人は、知恵にふさわしい柔和な行いを、立派な生き方によって示しなさい。しかし、あなたがたは、内心ねたみ深く利己的であるなら、自慢したり、真理に逆らうそをついたしてはなりません。
 ヤコブの手紙 第3章 13章～14章



会長標語 “はみ出そうYMCA！”

第4代会長 井川 幸吉

電光石火のごとくIBC締結と降って沸いたような日本区大会を、いまだ行雲流水のようなグランパスが背負った荷は大きく決して会長一人で行えるものではないと思っております。IBCをとって言えば今後の活動・交流について具体的に考え締結が有名無実とならないようにすることです。日本区大会について言えば、まずは細身となった軍資金の立て直し、さらには日本区の為というよりグランパス自身の為会員増強を一刻も早く実現すること。プログラムに関して言えば今までは次々と変わるプログラム先行型のような気がしてなりません。確かにあらゆるレパトリーの中で選択して行うプログラムは目新しく興味わく所かもしれませんが、グランパスが特に力を入れる一つの柱、それも永年に渡って評価できる活動を造っていきたいと思っております。各自が共通の目的とその実績評価ができることがすなわちクラブの成長していく姿ではないかと考えています。毎月をこなしていく切売りの活動ではなく、各一人一人のメンバーが意見を言えるような例会が、またその為の議論がなされても良いのではないかと考えております。今すぐ何かを決定すると言うものでは有りませんが、そのことを頭の片隅にでもお居といて欲しいものです。YMCAサービス、BS、CS、IBCといろいろと横文字が並びますが、本年は既成概念を取り払ってもっと身近なグランパス自身の中身の充実を考えて行きたいと思えます。

1995年7月例会のご案内

●第一例会 〈一泊懇談会〉

と き ; 7月15日(土) 17時集合
 16日(日) 12時解散
 と ころ ; 南知多町大字内海字浜岡部4
 民宿 清水荘 TEL 0569-62-1132

プログラム ; 恒例の一泊懇談会です。
 (詳細は同封のお知らせを参照下さい。)

●第二例会

と き ; 7月25日(火) 19時～20時30分
 と ころ ; 名古屋YMCA

●ブリテン委員会

と き ; 7月18日(火) 19時～20時30分
 と ころ ; 名古屋YMCA

6月27日現在	例 会 出 席 状 況				B F ポ イ ン ト		ク ラ ブ フ ァ ン ド (月)	
	在 籍 者	24名	第 1 例 会	13名	当 月 ・ 切 手	—	ニ コ B O X ノ ー ト	—
	例 会 出 席 者	17名	第 2 例 会	13名	当 月 ・ 現 金	—	フ ァ ン ド	—
	当 月 出 席 率	71%	部 会 他	9名	累 計	—	合 計	—



第一例会「日本区大会報告」

服部 庄三

6月12日(月) YMCA AVホール

出席者 池野、吉田(一)、吉田(正)、坂口
三井、井川、坂倉、滝川、佐藤
加藤、丹羽、木野村、服部

ゲスト 加藤元紹

6月3日、横浜において開催された日本区大会の報告がされました。三井会長以下総勢18名が参加し、当大会の役員会において、1年後の日本区理事にわが吉田一誠兄が選出され、同時期 '97年6月7～8日に開催される日本区大会も我等グランパスがホストとなることが満場一致で決定されました。

それについて役員である池野兄より経過説明があり、チャーター5年目の若いクラブがホストを務めるには、先輩の在名他クラブの協力を仰がなければならないし、メンバーも一丸となって準備を進めることなど、出席者全員が身の引き締まる思いで確認しあいました。また三井兄を委員長として、井川、坂口、荒川、池野の各兄で委員会をつくり、前準備を始めることとしました。今後各メンバーには、協力をお願いしていくこととなりますが、若さあふれる、すば



らしい大会になるよう頑張りましょう。

次に吉田次期日本区理事をサポートする為、日本区会計に服部、事務局員として坂倉兄、丹羽姉が選出され地盤固めをすることとなりました。

その後、ビデオで今大会の大きなテーマであった阪神大震災の惨状に、改めて心を痛み、一方、大会後行った横浜中華街での料理のおいしさの話に花が咲き、楽しく報告会を終えました。

最後にゲストの加藤元紹兄の入会식을7月予定している総会の席で行うことが提案され、第一例会を終了しました。

日本区大会取組みについて

= 第50回日本区大会への取組みについて =

別報の様に第50回日本区大会のホストを我がグランパスのクラブが行うことが、正式に決定しました。

これを受けて去る6月8日臨時役員会が開催され今後の取組みについての話し合いが行われました。確認事項として

1. 日本区大会のタタキ台を作る準備委員会を作る。
2. この委員会のメンバーを三井、井川、荒川、坂口、池野の各兄にお願いする。
3. 準備委員会では今回の日本区大会の位置付け(ワイズ75周年、新リジョンスタート予定、日本区理事ホストクラブ、クラブ5周年etc)を考え、今までの大会を参考としながら、会場候補地の選定、大会までの準備大日程、プログラムの流れ等について素案を作る。
4. この素案を素に一泊懇談会を手始めにクラブ全員への認識を深め、今後の展開を進めて行く。

ことが話し合われました。

6月第一例会でこの件について三井会長より提案、了承が得られましたのでしばらくはこの体制で取組みが進められます。





—今こそ 6000 の実りを！ヨコハマから世界へ—
第 49 回日本区大会(報告)

荒川 恭次



さる6月3日・4日国立横浜国際会議場でワイズメンズ国際協会第49回日本区大会が開催されました。

三井兄、池野兄は役職者として前日からの参加、他参加者は当日車3台に分乗し、ある種の期待と不安を胸に抱きながら一路横浜へ向かいました。今回の日本区大会は我がグランパスにとって特別に意味を持つものであり、それは例会の都度論議を重ね意識を高めた結果「次期日本区大会(97年)は名古屋で開催しよう」が大きな目標となっていたからです。

大会直前の例会で、特に参加メンバーは今回の大会の運営状況等を各々詳細にチェックすることを意識統一した上での参加となりました。

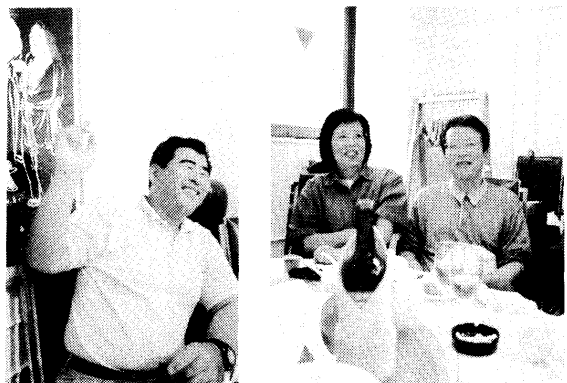
これは、車が箱根を過ぎたあたりで三井会長より「名古屋での開催が役員会で承認された」との連絡を受け、後に今大会で吉田一兄が次期理事として正式に承認されたことも併せ、次期

日本区大会の名古屋開催がより現実的なものとなり、身が引き締まる想いがしました。

さて、大会の詳細は資料を参照していただくこととして、特に菅原中部部長の報告内容で我々グランパスクラブの名前が何度も言われた事、また、阪神大震災被災地区からの報告等印象深い場面もありました。最後に賛美歌405番を全員で斉唱し、岡本理事の点鐘で厳粛な雰囲気の中閉会となりました。

夕刻からのフェロウシップアワーではアトラクションに目を輝かせながらも、沖縄しいーさあークラブ妹尾(せのお)兄との歓談等、楽しいひとときを過ごしました。そして翌日は、丹羽姉の特別のおはからいで中華街の「聘珍樓(ヘイチンロウ)」で高級中国料理に舌鼓を打つことができ、充実した2日間は完了しました。宿泊先の手配も含め丹羽姉ありがとうございました。

カウントダウンは始まっています。メンバー各位、名古屋大会に向けて頑張りましょう。



↑↑↑ 第二例会 ↑↑↑

6月27日(火) YMCA 407号室

出席者 阿部、荒川、井川、池野、加藤、坂倉、佐藤、真田、滝川、服部、三井、吉田一、吉田正、

ゲスト 西尾氏、木本氏(名古屋ク)

1. サンドルクラブよりコメントのホームステイ交流の提案について

受入れを前提として先方の希望する人数、日数等について三井会長に交渉一任を決定。

2. 日本区大会準備委員会について

先に選ばれた三井会長他4名に加え服部、内垣内の両君と、さらに西尾兄(名鉄観光)を専門家としてお願いすることとする。当面2回/月程度で準備会を開く予定。(次回打合せ7月11日(火)19時 YMCA)

3. 8月の第一例会について

8月第二月曜日はお盆休みと重なる為変更することを決定。

8月第一例会 8月5日(土)18時より

場所:リトルカーニバル(7月入会予定の加藤兄のお店です)納涼ビアパーティ。詳細は8月号ブリテンで連絡する。

4. 95年度バザー 阿部一男兄をバザー副委員長としてクラブより推奨する。

5. 中部部会参加予定者(6/27現在)

井川、吉田一、坂口、吉田正、荒川、池野、服部(あと3名程度で切りとする。)

6. 9月第一例会 9月11日(月)YMCA

オークション 担当 滝川兄を決定。

7. 8月13~15日 日和田キャンプ 参加希望者は坂倉兄まで問い合わせ下さい。

8. チャリティラン実行委員会

クラブとしての委員は坂口兄より坂倉兄へ変更する。

ハッピーバースデー

メネット 6日 坂口 公美
17日 池野 郁子
17日 三井 敬子
コメント 17日 服部 あすか

94-95 出席表

95.6.27

No	氏名	6/8 役員会	6/12 第一例会	委 員 会	準 備 会	6/26 日本区 大会	6/27 第二例会	6/25 会員協	6/3 区大会	出席 ポ イ ン ト
1	阿部 一雄	/	/	/	/	○	○			24
2	荒川 恭次	/	/	/	○	○	/			34
3	井川 幸吉	○	○	○	○	○	/	○		34
4	池野 輝昭	/	○	/	○	○	/	○		25
5	内垣内 登壘	/	/	/	/	/	/	○		21
6	馬場 寅太郎	/	/	/	/	/	/	/		16
7	尾崎 史忠	/	/	/	/	/	/	/		17
8	加藤 道子	/	○	/	/	○	/	○		32
9	坂口 功祐	○	○	○	/	/	/	○		50
10	坂倉 洋	/	○	/	/	○	/	○		38
11	佐藤 壽晃	/	○	/	/	○	/	/		25
12	真田 幸治	/	/	/	/	○	/	/		5
13	滝川 眞充	/	○	/	/	○	/	/		10
14	丹羽 真清	/	○	/	/	/	/	○		27
15	服部 庄三	/	○	/	/	○	/	○		39
16	早川 隆	/	/	/	/	/	/	/		18
17	林 勝博	/	/	/	/	/	/	/		1
18	坂野 清治	/	/	/	/	/	/	/		11
19	三井 秀和	○	○	/	○	○	/	○		50
20	宮木 常二郎	/	/	/	/	/	/	/		0
21	油口 直広	/	/	/	/	/	/	/		15
22	吉田 一誠	○	○	○	/	○	○	○		39
23	吉田 正	/	○	/	○	○	○	/		23
24	木野村 映	○	○	○	/	/	/	/		44

1995 - 1996 年度役員

会 長 井川 幸吉
副 会 長 坂倉 洋
書 記 早川 隆・坂野 清治
会 計 荒川 恭次・加藤 道子
計 監 丹羽 真清
直 前 三井 秀和
会 長
連 絡 主 事 木野村 映
E M C 丹羽 真清・滝川 眞充
Y M C A . S 阿部 一雄・真田 幸治
C S ・ B F 尾崎 史忠・油口 直広
I B C 池野 輝昭・三井 秀和
佐藤 壽晃
プ ロ グ ラ ム 坂口 功祐・吉田 正
馬場寅太郎
フ ァ ン ド 吉田 一誠・吉田 正
ブ リ テ ン 坂口 功祐・服部 庄三
内垣内登壘・木野村 映
C S ・ T O F 吉田 正(服部庄三サポート)